

書名	埴輪は語る			著者名	若狭 徹／著			
出版社	筑摩書房	ISBN	978-4-480-07385-3	本体価格	¥900	発売	2021/6/10	
内容	巫女・馬・屋敷等を模した様々な埴輪。それは古墳に飾り付けられ、治世における複数のシーンを組み合わせて再現して見せ、「王」の権力をアピールしていた。							

書名	廃仏毀釈			著者名	畑中 章宏／著			
出版社	筑摩書房	ISBN	978-4-480-07407-2	本体価格	¥800	発売	2021/6/10	
内容	明治の神道国教化により起こり、「寺院・仏像を破壊する熱狂的民衆」というイメージが流布する廃仏毀釈。実際はどんなものだったのか。各地の記録から読みとく。							

書名	木が創った国 探訪 日本人と木の文化史			著者名	中嶋尚志／著			
出版社	八坂書房	ISBN	978-4-89694-286-6	本体価格	¥2,000	発売	2021/6/14	
内容	西洋は石で住居を造ったが、日本人は木と植物で暮らしの文化を創り上げた——まさしくそれは無形文化遺産！本書で探訪する「建造物木工・修理」「建具製作」など【伝統建築工匠の技：木造建造物を受け継ぐための伝統技術】が2020年12月 ユネスコ無形文化遺産に登録されました。この「伝統技術」は日本独自のもので、飛鳥時代の寺院建造に始まっています。→詳しくは本書第2章「古代文明開化の槌音が響く」ほか。							

書名	日本の神様 起源と物語			著者名				
出版社	宝島社	ISBN	978-4-299-01792-5	本体価格	¥1,200	発売	2021/6/17	
内容	【TJMBOOK】 日本では1本の木、ひとつの巨石など、森羅万象のあらゆるものに神が宿ると信じられてきました。本誌はそんな八百万の神の中から、『日本書紀』『古事記』に登場する神様、巨岩、滝、島などの自然に宿る神様、暮らしの神様、そして歴史上の人物で神様となって祀られているものなど、代表的な百柱の神々を紹介。その起源と誕生にまつわる物語を解説するとともに、それらの神々が祀られている神社を紹介します。							

書名	愛蔵版 心に響く101の言葉			著者名	多川俊映／著			
出版社	ウェッジ	ISBN	978-4-86310-240-8	本体価格	¥1,300	発売	2021/6/18	
内容	「沈黙によって魂を洗う」「自然は自己のひろがり」「あるがまま雑草として芽を吹く」——。藤原氏ゆかりの奈良の古刹・興福寺の前貫首が、仏の教えと深い学識をもとに、古今の名言を選び、自らの書とエッセイでつづりました。心に響く、迷いが晴れる、言葉による人生の処方箋です。名著『心に響く99の言葉 東洋の風韻』の増補改訂版として、あらたな言葉を追加収録。美しい装丁とともに、愛蔵の1冊となることでしょう。							

書名	藤原仲麻呂 古代王権を動かした異能の政治家			著者名	仁藤 敦史／著			
出版社	中央公論新社	ISBN	978-4-12-102648-4	本体価格	¥860	発売	2021/6/22	
内容	古代王権が安定した奈良時代に現れた異能の権力者・藤原仲麻呂。叔母・光明皇后の寵愛の下、橘奈良麻呂の変などで兄や他氏を粛清し実権を掌握。中国への憧憬から官職名をすべて唐風に改め、藤原嫡系に「恵美」姓を賜り准皇族化を推進、自ら恵美押勝と名乗った。養老律令の施行、新羅への外征計画を進める中、怪僧道鏡を慕う孝謙上皇と対立。武装蜂起を試みるが敗死する。息子らを「親王」と呼ばせ、王権篡奪をも目論んだ恵美押勝の生涯。							

書名	奈良へ			著者名	大山 海／著			
出版社	リイド社	ISBN	978-4-8458-6091-3	本体価格	¥1,200	発売	2021/6/25	
内容	古都・奈良で繰り広げられる若者達の群像劇は、やがて静かなカタストロフへ…若き無頼派が到達した「リアリズム漫画」の最前線！							

書名	雄略天皇の古代史			著者名	平林章仁／著			
出版社	志学社	ISBN	978-4-909868-04-6	本体価格	¥3,300	発売	2021/6/30	
内容	本書では、雄略天皇に関する記紀の所伝、出土文字史料、そして中国史書から王権と豪族の動向を復原し、5世紀後半から6世紀前半にいたる時期のヤマト王権の政治史復原を試みる。豪族の連合体である「遅れた」政権から、より「進んだ」専権的王権へ——という「進化論的古代史観」を克服し、先入観を排した古代史像を描き出す。							